

**営農技術等の導入で導入可能な技術と助成単価**

①～⑭の営農技術等から10,000円/10a以内で、複数のメニューを組み合わせることで選択することが可能です。営農技術の選択にあたっては、普及組織等に相談するなど、地域の実情に即したものを選択してください。なお、助成対象とする取組の助成単価は、その取組に対応する助成単価以内かつ500円単位で調整することができます。

- ① **排水対策技術の導入 (2,000円/10a)** ※最大2つまで選択できます。  
湿害を軽減するための弾丸暗渠の施工、心土破碎、深耕。
- ② **高度排水対策技術の導入 (3,000円/10a)**  
湿害を軽減するための無材穿孔暗渠や有材補助暗渠の施工による高度な技術による透排水性改善。
- ③ **効率的播種技術の導入 (5,000円/10a)**  
栽培の省力化による生産性向上に向けた耕うん同時畦立て播種、小明渠浅耕播種、狭畦密植栽培の導入による播種作業の改善。
- ④ **先進技術の導入 (10,000円/10a)**  
近年、研究機関等で開発されたスリット成形播種技術やカットブレーカーによる幅広型心土破碎の最先端技術。
- ⑤ **土壌診断に基づく土づくり (3,000円/10a)**  
単収や品質の向上のための土壌診断に基づく有機物資材や酸度矯正資材の施用。
- ⑥ **麦種に応じた最適な施肥の実施 (3,000円/10a)**  
麦の単収・品質の安定化に向けた生育中後期の追肥等。
- ⑦ **需要に応じた品種転換 (7,500円/10a)**  
播種前に実需者等との間で売買契約を締結し、需要のある品種、収量性・加工適性に優れる品種への転換。
- ⑧ **化学肥料の低減 (1,000円/10a)**  
化学肥料の使用量を地域の慣行レベル以下かつ前作より1割以上低減。
- ⑨ **化学農薬の低減 (1,000円/10a)**  
化学農薬の使用量を地域の慣行レベル以下かつ前作より1割以上低減。
- ⑩ **スマート農業技術の活用による生産の高度化・省力化 (5,000円/10a)**  
ドローンによる農薬・肥料散布、収量センサー付きコンバインによる収穫、センシングに基づく可変施肥等による生産の高度化・省力化。
- ⑪ **麦・大豆の新規作付け (7,500円/10a)**  
新たに麦・大豆の生産に取り組む。
- ⑫ **複数年契約の導入 (1,500円/10a)**  
播種前に実需者等との間で売買契約を締結し、安定供給体制の構築に取り組む。
- ⑬ **農地の均平化 (5,000円/10a)**  
レーザーレベラーやGPSレベラー等を用いて農地の均平化に取り組む。
- ⑭ **地域特認技術 (定額) ※都道府県で設定**  
地域の環境や農業の実態等を踏まえ設定した営農技術の導入。

